

名 称	令和4年度 第6回 目黒区障害者自立支援協議会 イベント実行委員会
日 時	令和4年12月21日(水) 13:30~14:50
会 場	オンライン
出席者 (5名)	子ども部会 松尾氏(ガブリエル)
	施設就労部会 園田氏(ブレス学芸大学)
	子ども部会 大村氏(ミリミリ目黒)(途中まで)
	障害施策推進課 塩屋氏
	高齢化・GH部会 阿部(あゆみ園)(書記)
配布資料	なし
会議内容	<p>1 めぐるふれあいフェスティバル中でのブース開催としたことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めての会場(中目黒 GT プラザ)。ブースへの来場者はやはり少なかった(相談者6名様)が、久しぶりに支援者が一堂に会し、「つながることができた」という実感は持てた。今回はそこが主目的でもあったと思う。 ・一般のご来場者から「たまたま通りかかり、寄ってみました。この場所で開催されていることが素晴らしいと思う。」と声を掛けられた。 ・12月としては天候に恵まれた方だったが、やはり寒く感じる時間帯もあった。可能なら室内開催に越したことはない。 <p>2 ブースの内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めてだったが、部会紹介ポスター(A0サイズ)がかなり大きくて驚いた。パネル枠からもはみ出しての展示となった。 ・何のブースなのか、パッと見ただけではわかりにくかったか。準備物品としてブース案内ポスターも作っておけばよかった。 ・6名様の相談者すべての方が、当日スタッフと何らかの関係性があり、相談内容もほぼ既知のものではあったが、あらためて丁寧に聴き取りを行った。相談ブースとしての役割は果たせていたと思う。 ・協議会、部会紹介のポスターについて、「読めない漢字があり、ルビがあればよかった」と当事者の方からのご要望もあった。 ・バルーンアートがあってよかった。おかげでにぎやかにできた。やや距離が離れていたのも、もうすこし近ければよかった。 ・いろいろな方とつながりを持てた。話もゆっくり聴けた。 ・支援者同士、本音で話せる場でもあったと思う。今後部会をどう立て直してゆくか、考えさせられる機会ともなった。 <p>3 人員体制や役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会、準備ともに大きな負担感なくやれたのがよかった。その分、目黒区・塩屋氏に多々お手数をお掛けした感も。どうもありがとうございました。

- ・当日スタッフの人数(計15名)が、事前には多過ぎたかと思われたが、販売コーナーに行ったり、相談をし合ったりして、結果的には過不足をあまり感じずに過ごせた。

4 次年度について (令和5年度はパーシモンホールが使えない見込み)

- ・もう一度同じ場所、内容で行ってみてもよいと感じる。今回を踏まえて、改善策も検討しやすい。
- ・「相談事がなくてもどうぞ」というような、気軽に雑談でもしやすいような雰囲気ブースを作ればよいと感じた(そこから相談事も引き出せるかも)。
- ・GT プラザ(屋外)なら、雨天の場合に、販売物品(特に食品)の準備(量の調整)が難しく、当日の販売もたいへんそう。
- ・障害施策推進課制作の YouTube、当日も会場で映像を流せたらよい。機材、電源の課題はあるかと思うが、雰囲気づくりに効果的かと思う。できればこの協議会イベントでも動画を用意できればなおよい。(得意な職員さんが区内事業所にはいらっしやると思う。ぜひスタッフとしてご協力いただければ。)
- ・今回、スタッフとして「やってよかった」と思えた。次回以降もそこを意識して準備をしてゆくようにすればよいと感じる。

5 その他

- ・パネル部品の到着遅れも大勢に影響はなかったが、組み立ての際にスタッフが手の指を切ってしまった。パネルの仕組み、組み立て方の事前周知を今回していなかったのが反省点。
- ・今回、目黒区手をつなぐ親の会様より、当日スタッフ全員に温かいお茶(ペットボトル)のご提供をいただきました。どうもありがとうございました。
- ・各委員、お忙しい中を半年間ご協力いただき、本当にありがとうございました。